

シミュレーションモデル適用事例シート

大分類	工事	小分類	道路占有	シミュレーションモデル名	AVENUE				
概要	適用事例名	地下鉄12号線飯田橋駅工事夜間規制時間延長による大久保通りへの影響について							
	目的・概要	地下鉄12号線飯田橋駅工事では夜間(24:00~6:00)において大久保通りに作業帯(1車線分)を追加し工程遵守に努めているが、工程が非常に厳しいため、規制時間を7:00まで延長する規制緩和を要望事項として挙げている。本事例では、規制時間を延長した場合に大久保通りに与える影響についての分析を行うことを目的とする。							
	本事例におけるモデル適用上の特徴	本事例では、規制解除前後で大久保通り飯田橋交差点付近の車線数を1車線から2車線に増やすモデル化を行った。							
対象範囲及びネットワーク	対象範囲	大久保通り(約500m)		対象時間帯	平日 6:00~8:00				
	評価対象時期	平成8年度							
	対象道路網	外堀通り、大久保通り							
	ネットワーク規模	ノード数	8	リンク数	13	起終点ノード数	6	総トリップ数	約1400
		一般街路ネットワーク		交差点数	2	信号交差点数	2	道路区間数	7
		自専道ネットワーク		分岐部数	—	出入口数	—	道路区間数	—
	特記事項								
(ネットワークの概略図面を添付)									
入力データ	道路データ	単路部	リンク長、車線数、リンク容量、ジャム密度、自由流速度						
		交差点部	飽和交通流率、右折専用レーン長、交差点内滞留台数						
		合流部							
	信号制御	設定パラメータ	信号現示						
		作成方法	実測データを用いる						
	交通需要	設定単位	OD 交通量						
		作成方法	交通量調査(平成6年)の飯田橋交差点の方向別交通量から推定						
		空間単位	道路端点						
時間単位		1時間単位、2時間							
車両属性区分	小型車、大型車の2種類								
その他									
モデル設定項目	スキャン方式	periodic scan 方式, 1秒/1スキャン							
	パケットサイズ	1台/パケット							
	経路選択原理	固定経路							
	特記事項	経路選択の余地のないネットワーク形状							
再現性検証	キャリブレーション	パラメータ	各交差点流入部の飽和交通流率						
		方法	断面交通量が等しくなるようにパラメータを調整						
	検証方法	断面交通量を用いた検証							
検証用データ取得方法	飯田橋交差点の方向別交通量を調査								
出力データ	1)大久保通りの渋滞長 2)大久保通りの断面交通量								
記入者	所属機関・部署	(株)熊谷組 土木本部 社会システム部 交通システムグループ							
	電話	03-5261-5526	FAX	03-5261-9350	HP	<a href="http://www.kumagaigumi.co.jp/feature/its/escote.html">http://www.kumagaigumi.co.jp/feature/its/escote.html</a>			
公表文献・資料等									